



SESERAGI-MISHIMA Rotary Club

Weekly Report

せせらぎ三島ロータリークラブ週報

2008~2009年度 RI会長 李 東建

RIテーマ **Make Dreams Real 夢をかたちに**

クラブ会長基本テーマ「20年の生業を基に、仲間を増やそう」

会長 大房正治 副会長 山梨一正 幹事 鈴木政則

第939回 例会

2009.2.6 (金) 晴れ

司会：土屋巧君 指揮：遠藤正亀君
ロータリーソング「奉仕の理想」
国歌：君が代斉唱 四つのテスト朗読

事務所 三島市大社町17-4
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352
<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

例会場 ブケ東海三島
TEL.055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会



撮影：山本章君

会長挨拶

せせらぎ三島ロータリークラブ
会長 大房正治君



早いもので、梅香る2月に入りました。先月、1月25日(日)のインターシティミーティングには、兼子ガバナー補佐を中心に、野中副委員長・矢岸副委員長の寸分の狂いもなく現場の指揮を執り、我がクラブが丸丸となって協力していただいたお陰で成功裡に終わることができ、本当にごくろうさまでした。また、お手伝いの奥様方が20名も参加しI・Mに華を添えていただきましてありがとうございました。

中村実行委員長におかれましては、細かいところまで気を配っていただき、特に特別講演の伊藤秀雄様には、ホスピタリティーに徹して、せせらぎ三島RCが名古屋東南クラブとそして伊藤様個人とのこれから長いお付き合いができるように気配りができたと思います。

今回のI・Mを振り返りまして、二点のことを感じました。一点は壇上から見るとクラブによって出席率が異なり半分位でした。ロータリーに対する今までの生き様の考えが答えに出ているように思い巡りました。考えて見ますと私自身19年間I・Mにどのように取り組んできたのか自問自答し、これから7年後までに何らかの結果を出すべく新たなに取り組んでいく決意をいたしました。もう一点はこの経済不況のなかでなげえ会員増強なのかということもロータリアンにもしっかりと認識していただき、伊藤さんの講演を無駄にせず、皆様と協力し実績を出していただきたいものです。

終了する事が出来ました。

お疲れ様でした。

2. 本日は五大奉仕委員会の報告をお願いします
3. 久保さん入会おめでとうございます。委員会は親睦委員会をお願いします。
4. 沼津柿田川ロータリークラブの例会場が3月より変更になります
沼津卸商社センター 組合会館2階
駿東郡清水町卸団地203番地
5. 裾野ロータリークラブより週報が来ています。
6. 本日 例会終了後 Bテーブルで 理事・役員会を開催します。

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	34/39	87.18%	35/39	89.74%
今回	32/39	82.05%	会員総数	40名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

新井さん、内田君、加藤君、松下君、望月君、山梨君、山本良君

スマイルボックス

内田憲一君：欠席が続く申し訳ありません。どうしても出席しなければならぬ会合がありますので、欠席します。そのあとは空いていますので、どこかでお会いするかも。

大房正治君：1月25日(日)、インターシティミーティングでは皆様のご協力に感謝いたします。

片野誠一君：先日のIM開催は成功裡に終了し、兼子ガバナー補佐、中村実行委員長さんを始め委員また会員の皆さま、大変ごくろうさまでした。

幹事報告

幹事 鈴木政則君

1. 1月25日 IMでは、皆様方のご協力により無事

杉山隆君：当社でデザインさせていただきましたロゴが当クラブ、せせらぎ三島ロータリークラブで採用していただきました。本当に光栄に思います。ありがとうございました。

中村徹君：25日、IMは皆さまのおかげで無事終えることができました。また、奥様方にもお手伝いいただき、ありがとうございました。

野中信行君：1月25日のIM、盛大に終了しました。皆様のご協力ありがとうございました。

山口辰哉君：先日のIMでは、中村実行委員長、兼子ガバナー補佐を始め、皆様大変お疲れさまでした。

山本章君：すみません。風邪のようですので早退します。

渡邊照芳君：1月31日、2月1日、当社の4番目のモデルハウス「長生きできる家」の構造見学会および餅つき大会を行いました。両日で76組のお客さまが来場してくださいました。当クラブのメンバーの方も何名か来ていただきありがとうございました。世間では不景気カゼが流行っております。元気に明るく吹き飛ばしましょう。

健康が続きません。このたびのIMが奥様方にとって大変有意義な出会いがあり、ロータリーへの理解が深まってくただされば、望外の喜びです。

三島南ロータリークラブが昨年3月にせせらぎ三島ロータリークラブに名称を変え、7月から新しい例会場ブケ東海三島に変わってはじめての大きなイベントを実行委員会がさせていただいたのみなにかのめぐり合わせでしょうか。

兼子ガバナー補佐、大房会長、野中副実行委員長、矢岸副実行委員長はじめ担当委員長さん、クラブの会員皆様には何回も何回も実行委員会を開いていただいたこと、特に野中さん、矢岸さんとはファミリーレストランなどで、長時間打ち合わせをしたことは、今となっては忘れられない思い出です。本当にありがとうございました。

6月にはせせらぎ三島ロータリークラブ20周年記念式典があります。片野実行委員長のもと全員参加ですばらしい式典が挙行されることをお願いします。

委員会報告

IM実行委員会 IM報告とお礼

中村徹君、野中信行君、矢岸貞夫

1月25日IM開催に際し、会員の皆様、奥様にはIMへのご理解とご協力を戴いた事、大変感謝しています。ありがとうございました。

IM実行委員会として当初心がけた事は

- 1、兼子ガバナー補佐を支持し、支える事。
- 2、IM実行委員会の組織を作り上げる事。
- 3、組織に目的や柔軟な創造性、意欲、献身に努める事。
- 4、普通の事を一生懸命やる事。
- 5、「会員増強は」ロータリー会員基盤の原則の真髄を見失わない事。
- 6、数の増加ではなく、出席率を上げる工夫など「質」を高める事こそ大切である事。
- 7、ロータリーの原点、歴史を学び、職業奉仕倫理を探究し、親睦を重視し、ロータリーの魅力を再発見する事。
- 8、ロータリーへのゆるぎない信念、プライド、誇り、自信を同胞ロータリアンに与え、クラブの活性化を促す事でした。

はからずも、記念講演師名古屋東南ロータリークラブ直前会長の伊藤秀雄様はじめ7クラブのパネリストの方のお話も5～6までを丁寧にお話していただきました。

また受付、ゲストの接待、伊藤さんの歓迎会、友愛の広場、懇親会での接待と多くの会員奥様にお手伝い戴き、本当にありがとうございました。会員はご家族（奥様、ご令息、お嬢様）の理解なしにはロータリーへの意欲や

20周年実行委員会

委員長 片野誠一君

本年度の重点事業の一つでありますIMも1月25日に実施され成功裡に終了し、兼子ガバナー補佐並びに中村実行委員長を始めとする各委員そして会員の皆さま、大変ご苦勞様でございました。

そしてもう一つの事業であります20周年記念式典が、この6月7日に開催される予定であります。昨年1月に20周年準備委員会を発足し、7月に実行委員会が始動して通算13ヶ月を経て現在に至っております。実行委員会において、それぞれの委員会に事業の分担を担当していただき、式典開催に向かって進めてまいりました。そして開催まで残すところ4ヶ月余りになりました。クラブにとって20周年記念事業が成功裡に、また悔いのない開催ができますように会員の皆様のご協力を今後ともお願いいたします。

本日20周年運営委員の皆さまに、2月13日例会終了後第4回の運営委員会開催のご案内をさせていただきましたのでご参加の程よろしくお願いいたします。また、2月27日の第4例会は20周年実行委員会の担当例会でありますのでよろしくお願いいたします。

親睦委員会

委員長 宮澤正昭君

親睦例会を20日金曜日に行いますので、来週13日金曜日までに出席を取りたいと思いますのでよろしくお願い致します。つきましては、予算も無いため賞品を持ちよって（1000円位）いただきたいと思ひます。

第8回 理事・役員会議事録

日時：平成21年2月6日（金）

19時30分～20時40分

場所：Bテーブル

出席者：大房 古屋 渡辺 矢岸 西原 鈴木 中村
兼子 片野 保坂 野中 小林 宮澤 遠藤
中山

欠席者：山梨 澤田

オブザーガー：根津

記録者：中山

司会：鈴木

■審議事項■

1. 松下会員退会について（中村役員） 承認
2. 20周年記念式典、アトラクションについて（片野実行委員長）
三島市については記念樹及び記念碑（案内板）等を寄贈する為、函南町に対しては、青少年育成事業金として金20万円を寄付したい。根津式典委員 三島、三島西、長岡、各クラブに20分以内の出し物をお願いしたい。
・矢岸理事：20周年実行委員会で、具体的にたたき台を作ったものを諮った方が良いのでは？
全員一致
3. その他
小林事業委員：今年度の植林事業は鎌倉古道又は箱根の里駐車場付近を考えています。 承認
・大房会長：20周年事業の一環であります記念碑等の贈呈式も同日にお願いしたい。
実行委員長が贈呈式に参加する人員を選出し、午前中に贈呈を行い、お昼に箱根の里に合流し例会を行う。
承認
・鈴木幹事：封筒を作成したい。 承認

卓 話

前期経過報告

会員組織委員会

委員長 澤田稔君

小委員長 山田定男君 山上光喜君

本年当初に会員組織委員会の方針計画「会員増強」を第一のテーマとし、会員相互組織の充実、また新会員の方々が早くロータリー活動を正しく理解していただくことを目標に計画、実行してまいりました。



山田定男君

1月末で半期が終わり、現在会員数は40名です。チャレンジ50計画はなんだか倒れに終わりそうで心配です。残り6ヶ月、皆さまよろしくお願ひします。新入会員の皆さまには、近々に楽しい勉強会を澤田委員長と共に計画いたします。

奉仕プロジェクト委員会

委員長 古屋憲男君

■国際奉仕委員会上半期活動報告

小委員長 根津延和君

石井司人君、岡良森君

1. 2008年11月21日、タイ北東部のアムナートチャルーン市にて、バンコクスリウォンRCとアムナートチャルーンRCの協力で第63回放置自転車贈呈事業（当クラブとしては第6回）に参加した。



古屋憲男君

2. 自転車贈呈の援助金として25万円をバンコクスリウォンRCに贈呈した。

3. パンクした自転車の修理セット20セットと空気入れ10本を贈呈した。

4. バンコクスリウォンRC、アムナートチャルーンRC、アムナートチャルーン市教育関係者の協力で、自転車贈呈を受けたタイの子供たちの感想文を手紙形式で102通受け取った。お礼に文房具セット20セットとボールペン1000本を贈呈した。

■地域開発奉仕プロジェクト委員会上半期活動報告■

小委員長 小林勝君

望月保延君、宮澤正昭君、金沢征子さん

昨年10月26日に、箱根の里で三島北中校長岡山先生から「里山のでき方・ドングリについて」の講演を聞き、三島北中生徒たちとドングリ拾いを行った。来る3月8日（日）には、箱根の里、平安鎌倉古道の周辺に植林を予定しています。

ロータリー奉仕委員会

委員長 渡邊照芳君

内田憲一君、山本良一君

今年度の当委員会は2つの仕事を行う目標を立てました。
1. ロータリー財団の支援として、財団活動に参加することそして資金を集めることです。そして資金を集めることです。財団活動参加は国際親善奨学生募集について、

当クラブは今年度もありませんでした。また研究グループの交換（GSE）は、当静岡第2分区分は今年度受入れはありませんでした。そして、ロータリー財団寄付は今年度もクラブ年次寄付一人100ドルでした。ベネファクター（恒久基金の寄付・



渡邊照芳君

1000ドル以上の寄付者）は現会員の中に13名おります。また、ポールハリスフェロー（年次使途指定寄付合計1000ドル以上の寄付者）は現在16名であります。今年度はまだ1名も増えておりません。後期ご協力お願いいたします。

2. 財団の活動、寄付の使いみち、目的を皆さまに理解していただくことです。昨年11月のクラブフォーラムの卓話の中でお話しさせていただきましたが、十分理解していただけましたでしょうか？また機会があればお話しさせていただきます。

前期ご協力ありがとうございました。後期もよろしくお願いいたします。

広報委員会

ロータリー内広報、ロータリー外広報をサポートするに当たり、前期はIMを重点的に広報活動し、IMのテーマである「会員基盤増強」として、第2620地区においてはせせらぎ三島の存在感をアピールできたと思います。

また、後期においては20周年記念事業を全面的に広報していきたいと思っております。

■IT・ロータリー内広報■

委員長 矢岸貞夫君



矢岸貞夫君

小委員長 山口辰哉君
加藤正幸君、山本章君、山口雅弘君

7月、クラブ名変更に伴い「せせらぎ三島」のホームページも徐々にではありますが変更してきました。今ではトップページを含め、かなり変わっていることをご確認いただけたと思います。年間プログラムも追加しましたので、手帳が手元になくともホームページで確認することも可能になりました。もっとも多くの皆さまがデ

ジタルよりもアナログの世界で生活されているでしょうから、皆様にとってはあまり関係ないかもしれませんが・・・。

ただ、各同好会の活動などを更新したくても、だれかがその原稿や写真を用意してくれない限りなかなかできません。

また、大房会長の要望もあり、週報のプリントしたものも欲しいということで、モノクロではありますが皆さまにお配りしております。

■ロータリー外広報■

小委員長 石井司人君
内田憲一君、望月保延君

前期の活動はIMの広報活動が主体でしたが、中村委員長の“はからい”と気遣いですべての作業は終了しておりました。後期につきましては、20周年事業における広報活動が中心になります。実行委員会の方向付けで活動をしていきたいと思っております。

クラブ管理委員会

委員長 山梨一正君

年度当初の事業計画は、楽しいクラブ運営を目指し、20周年の節目として各事業委員会の活性化を考えました。

各委員会のCLPをよく理解され活発な事業を展開していただいております。その中での例会場変更、名称変更も明るい

イメージのクラブとして、活動も例会も、食事までもが楽しい例会に様変わりしたように思います。

先日のIMも成功裡のうちに終了できたのも、会員皆さまの強い団結力と兼子ガバナー補佐、大房会長、中村実行委員長の下、各メンバーの活発な協力の賜物と思っております。今年度は20周年記念事業も控えておりますので大房年度の締めくくりを有終の美で飾りたいと思っております。

以上、中間報告させていただきます。



宮澤正昭君

次回卓話



2月13日（金）12時30分
クラブフォーラム「奉仕プロジェクト」
古屋憲男君